

平成 30 年度

玄海田公園事業報告書

緑とコミュニティーグループ

- 1 様式1(年度利用料金収入実績)
- 2 様式2(年度公園施設及び有料施設利用回数・稼働率(月別))
- 3 様式3(年度公園利用状況)
- 4 様式4(業務の第三者委託実績)
- 5 様式5(年度修繕実績)
- 6 様式6(年度増減備品一覧)
- 7 様式7(苦情対応報告、事故対応報告)
- 8 様式8(市民サービスの向上や公園の魅力向上・利用促進結果)
- 9 様式9(収支報告書(指定管理料のみ))
- 10 様式10(運営目標・実績報告)
- 11 様式11(自主事業実施報告)
- 12 様式12(利用者アンケート結果)
- 13 様式13(研修実施報告)

平成30年度利用料金収入実績

公園施設名: 玄海田公園 運動広場

月別	施設使用料	キャンセル料金	早朝利用	小計	その他施設 (シャワー)	利用料金合計
4月	465,500	0	4,900	470,400	7,000	477,400
5月	460,600	0	4,900	465,500	9,500	475,000
6月	465,500	19,600	4,900	490,000	9,900	499,900
7月	744,800	19,600	0	764,400	14,200	778,600
8月	823,200	19,600	4,900	847,700	22,800	870,500
9月	534,100	0	0	534,100	20,400	554,500
10月	436,100	0	4,900	441,000	8,600	449,600
11月	313,600	0	9,800	323,400	7,100	330,500
12月	543,900	29,400	9,800	583,100	4,200	587,300
1月	357,700	9,800	4,900	372,400	5,400	377,800
2月	445,900	19,600	0	465,500	4,500	470,000
3月	343,000	9,800	4,900	357,700	8,800	366,500
計	5,933,900	127,400	53,900	6,115,200	122,400	6,237,600

利用料金収入計

6,237,600

(事業報告書様式2)

平成30年度公園施設及び有料施設利用回数・稼働率

公園施設名: 玄海田公園 運動広場

月別	利用回数	稼働率
4月	63	61%
5月	62	53%
6月	64	49%
7月	101	81%
8月	107	92%
9月	86	84%
10月	57	55%
11月	46	44%
12月	69	72%
1月	44	46%
2月	62	57%
3月	50	89%
計	811	64%

平成30年度公園利用状況

施設: 玄海田公園

月別	公園全体の利用人数		備考
	有料施設含む	(有料施設内訳) 運動広場	
4月	14,045	2,844	
5月	13,081	3,200	
6月	10,045	2,773	
7月	10,945	4,344	
8月	9,664	4,619	
9月	9,970	3,613	
10月	14,624	2,997	
11月	10,729	1,763	
12月	10,125	2,913	
1月	8,766	1,528	
2月	10,896	2,826	
3月	12,321	2,165	
年間合計	135,211	35,585	

施設: 玄海田公園 運動広場

月別	計測方法	利用件数		
		市内	市外	合計
4月	受付時に確認	2,844	0	2,844
5月		3,200	0	3,200
6月		2,773	0	2,773
7月		4,344	0	4,344
8月		4,619	0	4,619
9月		3,613	0	3,613
10月		2,997	0	2,997
11月		1,763	0	1,763
12月		2,913	0	2,913
1月		1,528	0	1,528
2月		2,826	0	2,826
3月		2,165	0	2,165
年間合計			35585	0

業務の第三者委託実績

施設：玄海田公園

業務	内容	再委託先及び金額	年回数	実施年月日	評価	対応状況
植栽管理	・ 高木剪定等植栽管理	(株)緑とコミュニティ	通年	4月1日～ 3月31日	B	
		¥ 209,072				
植栽管理	・ 高木剪定等植栽管理	藤 造園建設(株)	通年	4月1日～ 3月31日	B	
		¥ 836,288				
夜間警備	・ 夜間の緊急時対応 (職員常駐時間外)	京浜警備保障(株)	通年	4月1日～ 3月31日及び 平成30年12 月29日～平成 31年1月3日	B	
		¥ 71,280				
管理棟 機械警備	・ 機械警備作動時 対応他	京浜警備保障(株)	通年	4月1日～ 3月31日	B	
		¥ 129,600				
AED設置	・ AED設置及び消耗品交 換	京浜警備保障(株)	通年	4月1日～ 3月31日	B	
		¥ 73,224				
自家用電 気工作物 の保安管 理	・ 電気設備の点検	(株)三光ビルサービス社	12回	月一回及び平 成31年2月12 日	B	
		¥ 220,320				
受水槽 点検清掃	・ 受水槽の点検 及び清掃	(株)三光ビルサービス社	1回	平成31年2月 12日	B	
		¥ 93,960				
消防設備 点検整備	・ 消火器等の消防設備点 検	(株)三光ビルサービス社	2回	平成30年8月 24日及び平成 31年2月21日	B	
		¥ 62,640				

※評価について： S(極めて優秀)、A(優秀)、B(普通)、C(不良)

平成30年度修繕実績

施設: 玄海田公園

修繕年月日	修繕箇所	金額	委託業者名または 直営かの記載	対応状況
H30.4.9	更衣室シャワーヘッド詰まり	¥ 2,700	直営	パッキンの交換を行った
H30.5.7	掃除機故障	¥ 41,379	直営	掃除機の交換(破棄・入替)
H30.5.22	遊具トイレフラッシュバルブ水漏れ	¥ 10,978	直営	部品を交換
H30.7.11	駐車場出口精算機コインセクター読み取り不良	¥ 51,030	(株)アマノ	部品を交換
H30.8.4	BBQ広場トイレ石鹸液入れ破損	¥ 2,488	直営	部品を交換
H30.8.21	カルマ-破損(Ⅱ類)	¥ 28,944	直営	新品を購入(破棄・入替)
H30.10.29	BBQトイレ物置鍵故障	¥ 9,086	直営	部品を交換
H30.12.29	少年用サッカーゴール支持ワイヤ切れ	¥ 5,631	直営	部品を交換
H31.1.4	コインシャワー混合栓故障	¥ 26,870	直営	部品を交換
H31.1.4	貸し出し用バスケットボール劣化	¥ 9,447	直営	新品を購入(破棄・入替)

※調査費や打ち合わせ等にかかった費用及び、労務費は含まれていません。

平成30年度増減備品一覧

施設: 玄海田公園

品名	形状・その他	単価(円)	購入		破棄		増減数	増減理由
			数量	年月日	数量	年月日		
掃除機	ナショナルMC-G3000	¥ —	—	—	1	H30.7.25	-1	管理棟全体の清掃に使用、経年劣化による故障も交換部品供給無しのため破棄。

苦情対応報告

施設: 玄海田公園

	年月日	内容及び苦情者		対応結果
1	H30.4.29	ニュースポーツ広場で煙草を吸っているので注意して欲しい。	公園利用者	注意してやめてもらった。
2	H30.6.5	長時間遊具広場でギターを引いていて迷惑だ。	公園利用者	注意しに行くも立ち去った後だった。
3	H30.7.15	スケートボード広場でたばこを吸っている人がいるので注意してほしい。	公園利用者	注意してやめてもらった。
4	H30.7.31	運動広場利用者より、選手が熱中症になったので救急車を呼んだ、誘導をお願いしたい。	公園利用者	誘導を行った。
5	H30.10.16	台風による倒木が園内の樹林地内にあって、落ちてきそうで怖いので切してほしい。	近隣居住者	除去を行った。
6	H30.11.5	駐車場誘導路に車を停めている人がいるので注意してほしい。	公園利用者	現地に注意しに行くも該当者がいなかった。
7	H31.2.4	バスケットコートで連続利用している人がいるので注意してほしい。	公園利用者	利用ルールを説明しやめてもらった。
8	H31.2.25	サッカー場横のスペースでテニスのサーブ練習をしている人がいるので注意してほしい。	公園利用者	注意してやめてもらった。

他44件

事故対応

施設: 玄海田公園

	年月日	内容及び被害	対応結果
1	H30.4.21	園内にて自殺者を発見した。	警察、消防、横浜市に連絡し対応を行った。
2	H30.10.14	BBQ場トイレ通路にてトイレペーパーを燃やした跡を発見。	警察に通報を行い対応を行った。
3	H31.2.14	BBQ広場に設置してある自動販売機2基が荒らされお金が盗られていた。	自販機業者が警察に通報し対応を行った

他8件

市民サービスの向上や公園の魅力向上・利用促進

施設:玄海田公園

①自主事業を含めた提案事業の方向性と狙いのまとめ

①公園利用者のニーズ把握②利用者の安全指導③利用者の利便性向上の取り組みを柱として提案事業を行った。

公園利用者のニーズの把握についてはイベント後のアンケート実施や、普段からの利用者との積極的なコミュニケーションの実施、意見箱による意見の収集を行った。それらによって収集した要望を基に愛犬のフンの放置防止や自転車乗り入れに対する声掛けなどの利用者への安全指導や、しめ縄リース教室などクラフト系イベントの追加開催、レストハウス内掲示板への花の開花状況の掲示など利便性向上の取り組みを行った。

②市民サービス向上取組の考え方

基本的には上記の三つの取り組みを中心として、いつだれが来ても満足のかい公園とすることが利用者サービスの原点であるとの認識のもと市民サービス向上の取り組みを継続した。

③利用促進の取組、利用者支援等の取組について

前年度に引き続き、多様なプログラム提供による利用促進をはかるため運動広場の一般開放やフィットネス教室、インラインスケート教室などのスポーツニーズに応えるためのプログラムや自然との触れ合いを楽しむための自然観察会や野鳥観察会、夏休み昆虫観察会などのプログラム、少子高齢化や世代間交流に対応したプログラムの提供として鯉のぼりの展示や七夕の飾り付けなどを行った。

また、利用者支援の取り組みとして、年末年始のトイレ開放やインフォメーションセンターとして情報を充実させることによりレストハウスの機能強化を行い、また災害時に対応したベンダー機能搭載の自動販売機を継続して設置した。30年度は新規でネイチャーゲームと落ち葉を使ったワークショップを追加で行い好評であった。

③指定管理者が課題に感じている公園運営改善策

玄海田公園は敷地が広く、成熟した既存樹林が残っているため、目が届きにくい場所があり、防犯性の確保やいたずら対策などが、また強風時などに枝折れや枯れ落ち枝が発生しており、通行時の安全の確保が課題となっている。30年度は管理目標の設定を行い、枯れ枝の除去や見通しの確保といった対策を行った。また犬の放し飼いや公園周辺への迷惑駐車などには注意喚起看板の設置場所の整理やよりわかりやすい看板への変更を行った。地元団体との連携により課題の共有化と対応を行うため、昨年に続きオアシスの会を通じて地元自治会や警察と合同パトロールを行った。

前年度に比べ、フンの放置数が減少するなど一定の効果があったようなので継続して取り組みを続けたいと思っている。

④広報やパブリシティ取組の考え方

地域住民への波及効果が高い区広報の活用と公園HPの2つを中心に置き、園内掲示板と合わせて広報活動に利用した。また、周辺自治会に協力してもらい自治会内掲示板などにも掲載を依頼した。また、生きた情報を発信するために即応性のあるSNSなどの媒体も活用し、日々の公園の季節の移り変わりや環境教育につながる情報発信を行った。30年度は引き続きSNSを利用した情報発信に取り組み新規にミニ新聞の発行を行った。

⑤利用者ニーズ把握取組の考え方

様々なニーズを収集・把握するとともに、それらを「集めつばなし」にせず、直ちに検討して「実現できる・できない」を判断し、より早く結果を知らせることと考へます。そこで、巡視や点検など日常業務の中で「顔の見える管理」を心掛け来園者とのコミュニケーションを通して直接的な要望やニーズを把握した。

またアンケートや意見箱、ホームページなどを活用し様々な手段を用いてニーズの収集と把握に努めた。同時に地域住民などで構成される「オアシスの会」を活用し、地域ニーズと潜在的な利用者ニーズの把握を行った。また、横浜市の公園利用動向、ニーズに関わる既往調査などを参考としつつ、書籍・雑誌・新聞・研究調査・インターネット等を通じて社会的なニーズ把握に努めた。

収支報告書

施設: 玄海田公園

■ 収入

収入項目	予算金額	実施金額
① 指定管理料	39,282,000	39,282,000
② 利用料金収入	5,387,000	6,237,600
③ 自主事業収入	255,000	41,073
④ 便益施設収入	1,944,000	2,913,123
合計	46,868,000	48,473,796

■ 支出

支出項目	予算金額	実施金額
① 人件費	29,008,800	27,707,376
② 物件費	4,860,000	5,362,237
③ 委託費	4,072,464	1,696,384
④ 修繕費	918,000	475,880
⑤ その他事務経費	1,554,000	1,425,210
⑥ 自主事業支出	970,000	1,159,280
⑦ 便益施設支出	343,000	55,008
⑧ 光熱水費	3,089,000	4,649,357
⑨ ①～⑧の支出の内有料施設にかかる経費	1,160,000	1,108,000
合計	45,975,264	43,638,732

■ 収支

収入	支出	事業益
46,868,000	45,975,264	892,736
48,473,796	43,638,732	4,835,064

運営目標・実績報告

施設：玄海田公園

目標設定の視点	当初設定した運営目標	当初設定した管理指数・数値	実績	目標との差異	今後の取り組み(改善計画)
業務運営1 (達成目標 運営業務の実 施方針)	指定管理期間最 終年度にあたるた め、これまでの総 決算として。	苦情・要望の削 減。	・30年度は56件。	概ね目標達 成。	・ニュースポツ広場 の利用マナーに関 するものが多かつ たことから、利用マ ナー周知の徹底、 巡回の強化をおこ なう。
業務運営2 (利用者サビス の向上 利用者満足度 や利用者数の 増、利用しや すさ向上)	顧客満足度の向 上を目指す。	アンケート・意見・要 望を基にした新規 自主事業の実施 増新規提案事業 を5件以上行う。	・30年度は7件。	各種事業を実 施。目標達 成。	・エリア別アンケート実 施による要望の収 集、新規自主事 業の企画・実施。
事故防止、防 犯、防災 (緊急時対応 計画、防犯防 災、災害対応)	コミュニティの充実 による防犯防災の 充実を目指す。	事故・ゼロを目指 す。	・30年度は11件。	管理者の瑕疵 による事故は なかった。	・合同パトロール、避 難避難訓練、オア シスの会実施継 続、合同防災訓 練の実施、地域 防災会議の実 施。
不法行為、迷 惑行為対策	安心・快適な公園 環境の維持。	周辺自治会との 意見交換会の拡 充と合同パトロー ルの実施。	・30年度は3回実施。	いたずらや自 動販売機荒ら しなどが発生し てしまった。	・巡視・注意喚起 看板掲示、警察・ 周辺自治会との 情報交換の実 施。
人員育成 研修実施効果 等	巡視力強化による 公園環境の向 上。	巡視力強化によ り、不具合などを 早期発見し除去 を行い事故発生 を防ぐ。	・30年度は基礎研修12 回その他、特別研修2回を 行った。	定例会時に研 修を実施し、ス キルアップを行 い目標達成。	・管理運営上の課 題を洗い出し、基 礎研修の他、随 時研修を行う。

運営目標・実績報告

施設:玄海田公園

目標設定の視点	当初設定した運営目標	当初設定した管理指数・数値	実績	目標との差異	今後の取り組み(改善計画)
維持管理1 施設の保守管理、 補修計画	日常点検・定期点検の実施による不具合の初期発見と改善案の提示。	施設不具合箇所の早期発見件数増。	・30年度は10件。	優先順位の高いものから、順次修繕を実施。目標達成。	・早期発見により軽微な状態で修繕を行う。同様の不具合の発生が予想される場合、対応した修繕方法を提案する。
維持管理2 清掃、園地維持管理	自然環境保全と利用快適性の両立。	動・植物と触れ合える快適な利用環境を目指す。	・ゾーニングを意識した園地管理。	ゾーニングを意識した管理を徹底させ達成。	・ゾーニングを発展させエリアごとの管理目標を定める。また管理指針を掲示することにより来園者へゾーニングの狙いを周知する。
経費削減や増収	管理経費の配分の見直し。	管理委託業務の比率を見直し、直営での管理作業を増やす。	・草刈り業務8100㎡を直営に変更。	各種取組を実施。目標達成。	・作業期間の短縮を目指す。
本市施策への協力	前年度同様、継続した運営管理を行う。	前年度以上の施策協力。	・緑のカテン設置(横浜市温暖化対策) ・高齢者の雇用(横浜市中小企業振興基本条例)	各種取組を実施。目標達成。	・職員は高齢者雇用を主にしているが、急な体調不良等が想定される為、人員を大目に確保しておく。
余剰金の還元	協力事業の内容と広報の強化	コンポスト増設による処理量の増、ヤギ除草の本格運用にともなうゴミ発生量の減缩量増	・ヤギによるゴミの減量化、CO発生量の減縮、蝶の食草の植え付けと羽化の展示、コンポストによる落ち葉処理、花壇の増設を行った。	各種取組を実施。目標達成。	・それぞれの取組について数量の増加と取り組みの広報の強化をおこなう。

	事業名	目的・内容	実施時期	回数	収支状況	実施結果考察
1	自然愛護会	野草園の管理、園内植物調査。	毎月	16	0	野草園の管理作業により貴重な野草の保護ができており、園内植物調査は園地管理の参考になっている。
2	インラインスケート教室	ニュースポーツの普及とインラインスケート広場の利用マナー向上のため。	4月、5月、11月	3	-6400	インラインスケート広場の利用促進と利用マナー向上に役立った。
3	合同パトロール	地域の方とパトロールを行い、公園の状況を知ってもらうとともに、異常がないか確認する。	7月、12月	2	0	地域との交流の場になり、職員がいない時間帯の園内状況について話を聞くことができた。
4	運動広場一般開放	運動広場の利用促進と市民の健康増進のため、運動広場を無料で開放する。	5月、10月	2	0	多くの方に参加頂けた。
5	自然観察会	講師の解説を聞きながら園内を散策し、身近な草花や樹木等を観察する。	4月、10月	2	0	園内に残る貴重な植物などを楽しんでいただけた。
6	ホタル観賞会	ホタル沢の貴重な自然に観賞会を通じて触れていただき、環境保護意識の向上を図る。	6月	3	0	3日間の開催で延べ280名の参加があった。
7	ホタル飛翔数調査	ホタル沢のホタルの保護のため、ホタルの発生状況を調査し、管理作業に役立てる。	5月、6月	20	0	ホタルの発生時期の確認により来年度の鑑賞会の開催時期の参考にもなった。
8	七夕飾り	子供たちに伝統行事に触れてもらい、地域のコミュニケーションの場にしてもらう。	6月、7月	1	-8680	近隣保育園や、老人ホーム、一般来園者など、多くの方に参加頂けた。
9	みどりのカーテン設置	省エネルギーへの取組のひとつとして、レストハウス周りにアサガオのグリーンカーテンを設置。	5月	1	-5286	西日の差し込みを大幅に削減することができた。
10	さわやかスポーツ	緑区と協働で様々なニュースポーツ体験会を行う。	7月、3月	2	0	小さなお子さんをつれた親子からお年を召した方まで多くの人に参加して頂けた。

	事業名	目的・内容	実施時期	回数	収支状況	実施結果考察
11	昆虫観察会	園内の自然環境の大切さと生き物の不思議さを園内で昆虫を採取し、観察して絵を描き絵標本を作製し感じてもらう。	8月	1	-954	毎年多くの方にご好評頂いており、今後も継続していきたい。
12	ホテル沢自由散策会	自然生態園の自然に触れてもらうため、ホテル沢内の散策路を開放する。	10月、11月	2	0	10月は自然観察会と合わせて実施。
13	自治会イベントに出店	近隣自治会との交流の促進と公園管理の取り組みの紹介のため、ヨーヨー釣りの模擬店とパネル展示を行った。	10月	1	2288	多くの方々に楽しんでいただけた。
14	木の葉で遊ぼう～ネイチャーゲームとステンシルワークショップ	自然を体験するゲームと木の葉をモチーフとしたステンシルのワークショップを行い楽しく遊びながら、自然環境保護の意識向上を図る。	11月	1	2532	同じ木の葉を使っていろいろな観点からワークショップを行い、好評だった。
15	しめ縄リース教室	園内発生材を使用し正月のしめ縄リースを作成。	12月	1	-2172	毎年参加して下さる方もでき、追加で参加枠を増やすなど好評であった。
16	本部年末パトロール	いつも従事している職員ではなく、本部や他公園責任者から指摘を受けることで、管理・運営に対するさらなる“気付き”を職員全員が意識する。	11月	1	0	本部のパトロールの結果、指摘事項を踏まえ、より良い管理・運営となるよう努める。
17	野鳥観察会	豊かな自然環境を体験してもらうため、日本野鳥の会の会員の解説の元、園内で野鳥の観察を行う。	1月	1	-7000	天候のためか昨年よりも出現数は減ったものの、珍しい鳥が観察できた。
18	玄海田公園オアシスの会(意見交換会)	地域関係団体と、公園でいたずらや地域で起きている問題等の情報を共有し、地域の安全への意識の向上に努める。	12月、1月	1	0	地域の最新の情報を知ることで、互いに連携を取りやすくなった。
19	ヤギによる除草	化石燃料由来の二酸化炭素排出削減と除草ゴミの削減を目指し、園内の草刈り作業をヤギ二頭に実施してもらう	通年	—	-21112	ゴミの削減の他、ヤギ目当ての来園者も来るなど好評だった。
20	バスケットボール貸し出し	園内利用者の利便性向上のため3on3バスケットコート利用者を対象にボールの貸し出しをおこなう。	通年	625	0	地域の最新の情報を知ることで、互いに連携を取りやすくなった。

他12件

※ 収支状況は開催(実施)の実費収支のみで、準備や打ち合わせ時の準備費及び労務費は含まれていません。

利用者アンケート結果

施設: 玄海田公園

	実施日	イベント名	回答者数	備考
1	H30.4.22	インラインスケート教室 春①	4名	
2	H30.4.30	自然観察会 春	7名	
3	H30.5.13	インラインスケート教室 春②	5名	
4	H30.8.12	昆虫観察会	7名	
5	H30.10.7	自然観察会 秋	4名	
6	H30.11.4	インラインスケート教室 秋	6名	
7	H30.11.10	父母の救急救命教室	10名	

実施イベント名 昆虫観察会

- ・ 実施年月日 平成30年08月12日
- ・ 回答者数 7名
- ・ 回答者の性別 男性 4名 女性 3名
- ・ 回答者の年齢 30代 4名 40代 3名

1. 今回のイベントは何を通じて知りましたか？
 1. 公園のポスター 2名
 2. 区の広報 4名
 3. 公園ホームページ 1名
 4. 知人から聞いた 0名
2. 今回のイベントは楽しかったですか？
 1. はい 7名
 2. わからない 0名
 3. つまらなかった 0名
3. これまで公園のイベントに参加したことがありますか？
 1. ある 2名
 2. ない 5名
4. Q3で「ある」と答えた方に伺います。それはどんなイベントでしたか？（複数回答あり）
 - ・ ホテル鑑賞会 2名
5. Q3で「ない」と答えた方に伺います。理由を教えてください。
 1. 興味のないイベントだったから 0名
 2. イベントをやっていたこと自体知らない 3名
 3. その他 2名
 - ・ 日程が合わない
 - ・ 子供が小さかったから
6. 今後やってほしいイベントがあったら教えてください。（複数回答あり）
 - ・ 夜の昆虫観察会
 - ・ バスケ教室などスポーツ教室
 - ・ ナイトウォーク
 - ・ 流しそうめん
 - ・ どんぐりを集めて工作
 - ・ 虫取り、草花で染めるとか
 - ・ 今回のようなイベント、子供が楽しめるもの

研修実施報告

施設：玄海田公園

	実施日	研修名	内容及び効果
1	H30.4.9	・個人情報の取り扱いに関する研修	・個人情報の取り扱いには十分注意をし、利用者及び職員の生活の安全を守る。
2	H30.5.14	・害虫の防除と対応について	害虫(毛虫、ハチ)などの防除方法と刺された時の対応方法について
3	H30.6.11	熱中症の予防と対策に関する研修	熱中症の症状と予防方法、発症時の対応方法
4	H30.7.9	刈払い機、ヘッジトリマーの取り扱いに関する研修	一般的な取り扱い方法と作業時の注意点
5	H30.8.13	緊急時の対応について(事故・気象災害)	事故や気象警報、雷などの発生時の対応方法について
6	H30.9.10	AEDの取扱い研修	AEDを使った救急救命方法の研修
7	H30.10.9	ハザードマップの点検と巡視について	巡視時の注意点と園内ハザードマップの確認を行った
8	H30.11.12	遊具の日常点検について	遊具の日常点検の方法とポイントの研修を行った
9	H30.12.10	落書きと不法投棄物について	落書きや不法投棄物を発見した時の対応方法について
10	H31.1.15	公園管理業務について	管理業務にあたっての心構えや基本的な事項の確認と復習
11	H31.2.12	停電時の対応について	停電時の施設や駐車場の設備の対応方法の研修
12	H31.3.18	接客について	顧客満足度とホスピタリティに基づく接客方法の研修
13	H31.3.11	ヤギの取扱いと脱走時の対応方法について	ヤギの日常の取扱いの注意点と脱走時の対応方法の確認
14	H30.4.9～ H31.3.11	伐木等に関する業務	伐木等の業務に関する安全衛生教育を行った